

第 56 回学術講演会(ファジィフロント)のお知らせ

テーマ『Web のこちら側』研究の最前線: セマンティクスと情報システム

WWW の創始者 Tim Berners-Lee により, 次世代 Web として提唱された「セマンティック Web」は, 学术界と産業界から同時に着目され, 現在も, 期待され続けています. 一方で, 「Web2.0」というキーワードの登場により, 次世代 Web のフォーカスが一気に産業面にシフトし, 学術研究が Google 社などの企業と, 直接, 比較されるようになりました. しかし, 次世代 Web は, Web2.0 というコンセプトで具現化されたのでしょうか?

そこで, 日本知能情報ファジィ学会では, 研究分野の若手代表者の一人である和泉憲明先生 (産業技術総合研究所) を迎え, 講演会を開催致します. 様々な角度から次世代 Web 研究の経緯を分析していただき, デモなどを交えて今後の方向やあり方に関して, お話を頂く予定です.

どなたでもご自由に参加できますので, 当日直接会場までお越し下さい.

記

【主催】 日本知能情報ファジィ学会 関東支部

【共催】 お茶の水女子大学理学部 情報科学科

【講演者】 和泉 憲明 氏 産業技術総合研究所 主任研究員

和泉先生の HP : <http://staff.aist.go.jp/n.izumi/>

【日時】 平成 18 年 1 月 15 日(月) 17:00 - 18:30

【場所】 お茶の水女子大学理学部 情報科学科 理学部 3 号館 2 0 1 室 (建物正面玄関前の部屋)

〒1112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

丸の内線 茗荷谷駅 下車徒歩 7 分、

有楽町線 護国寺駅 下車徒歩 8 分

会場案内図 : <http://www.ocha.ac.jp/access/index.html>

【参加費】 無料 (ただし資料代実費のご負担をお願いする場合があります)

【講演要旨】

テーマ : 『Web のこちら側』研究の最前線: セマンティクスと情報システム

Web2.0 というコンセプトの登場は, 発想主導型の実装指向研究と要素技術抽出型の理論指向研究という次世代 Web 研究の二極化を招いた. 結果として, オントロジーの利用に関する『鶏卵現象』が散見されるようになった. 同時に, 『Web のあちら側』で勝負しているネット企業の競争力に対して, 学術研究の真価が, 今, 問われている.

本講演では, 次世代 Web 研究の経緯を分析し, 現在の研究開発の方向性を解説する. そして, 今後の発展の可能性を考える. ここでは, 企業活動と学術活動の今後を, 『Web のあちら側』と 『Web のこちら側』として区別する. これらをふまえ, 学術研究の最新動向とオントロジー利用の実践して, デモなどを交えながら産総研における次世代 Web 研究を紹介する.

【問合せ先】 小林 一郎 (お茶の水女子大学 理学部 情報科学科) [koba\(at-mark\)is.ocha.ac.jp](mailto:koba(at-mark)is.ocha.ac.jp)